



丘だより 6月号

<<発行>>
〒359-1152
埼玉県所沢市北野3丁目1番地16
TEL 04-2947-1011
FAX 04-2947-0799

所沢ロイヤルの丘の歴史と北野地区の旧跡

所沢ロイヤルの丘について、前身は所沢ケアセンターという名称で、現在の平沢記念病院の敷地内で平成2年6月に入所定員60名で開設いたしました。老人保健施設が昭和63年に誕生してから2年後の開設で、埼玉県内では6番目の施設となります。その後、平成16年10月に新築増床移転をして入所定員110名、短期入所生活介護（ショートステイ）定員30名、通所リハビリテーション定員50名、名称を所沢ロイヤルの丘に変更、現在に至っております。

所沢ロイヤルの丘があります北野地区の歴史について、この地区に人が住み始めたのが、今から3万年前の頃（旧石器時代）とのことです。施設の近くでも「白旗塚遺跡」や「砂川遺跡」という遺跡があり、5000年から6000年前には温暖化が進んで海面の上昇がピークに達していたようで、北野地区あたりまで海が来ていて、人々が貝や魚を取っていたとのことです。近くには所沢市立埋蔵文化財調査センターがあり、所沢市内の遺跡から出土した資料などが展示されています。

中世に入りますと、西暦1333年、上野国（群馬県）を本拠地とする新田義貞が鎌倉幕府打倒の兵を挙げ、新田軍が鎌倉街道を南下し、幕府軍とはじめて激突した場所（小手指ヶ原）がこの地区になります。街道沿いになるこの地区は、その後も何度か合戦の舞台となっています。

所沢市立埋蔵文化財調査センターの隣には「小手指ヶ原古戦場跡の碑」があります。その隣には「白旗塚」があり、新田義貞がこの塚の上に源氏の白旗を掲げたという伝承から名づけられたものだそうです。また、近くの国道463号バイパスに誓詞橋交差点があり、この下には砂川堀が流れていて、誓詞橋（見た目には橋が架かっているか分かりづらいです）があります。この橋も新田義貞が所属した軍兵に忠誠を誓わせたところとして伝承されています。



手指ヶ原古戦場跡の碑



白旗塚

近隣のいくつかの旧跡をあげてみました。皆さん、機会がありましたら散策されてみてはいかがでしょうか。意外と旧跡がたくさんあります。

所沢ロイヤルの丘 事務長 釣巻 正司

職員紹介



4月より2階フロアの責任者になりました、看護師の山崎万里子と申します。

2階において今年度は、「笑顔と笑いが満ち溢れた環境で看護と介護を展開していく。」ことをフロア目標に掲げました。ご利用様が笑顔で元気に生活できる環境を提供できるように努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



4月から6階でお世話になっている看護師の薄井と申します。

去年の4月に入職し、3階で勤務していましたが、7月から産休・育休をいただいて、この4月に少し早めの育休復帰となりました。5歳と3歳の男の子と、9ヶ月の女の子がいます。3人育児は大変で、一日の中で勤務中が一番平和で心穏やかな時間です。利用者様に癒されて、帰宅後のパワーを充電しています。今は少しでも早く仕事を覚え、無理なく楽しく働けたらいいなと思っています。



はじめまして。4月に入職した池田紘子と申します。

3年半ほど特養で働いていました。老健は初めてであり、とまどいもありますが、同時に新鮮さもかんじております。ご利用様が安心して過ごして頂けるように、日々、努力してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



3階看護師の深沢さおりと申します。脳外科病院で10年働いたのち、初めての老健としてロイヤルの丘に来てもうすぐ2年になります。この春長男が小学校に上がったため、学童のお迎えの関係で4月より時短制度を利用させていただき始めました。大変理解ある優しい職員の皆さんに恵まれ、おかげさまで仕事と家庭の両立を楽しませていただいております。利用者様と一緒に季節を感じながら、楽しい毎日が送れるよう今後とも支援していただけたらと思います。よろしく申し上げます♪

1階 バラの壁面作成

4月の作品づくりで、バラを作りました。「西武ドーム開催のバラ園へ出展するぞ!!」を合言葉に1ヶ月かけて作りました。フェルトの花と、画用紙の花2種類違う素材を用いることで柔らかな雰囲気になりました。花一つひとつを見ると、「ほんとにバラになるの?」などの不安の声も聞こえましたが、出来た花を模造紙にまとめると見事なバラの壁面となりました。西武ドームのバラ園には間に合いませんでしたが、ロイヤルの丘1階のバラ園の壁面を展示し、来所するたびに皆さん足を止めて見えています。



デイケア 介護職員 堀内 智洋

5階 春のおでかけ

4月は約5ヶ月ぶりに花見・外出に出かけました。花見・外出ともに天候にも恵まれ、外の空気、風、桜、春を感じ、利用者様の笑顔が沢山見られ、短い時間ではありましたが、よい気分転換ができたのではないかと感しました。

外出では気の合う利用者様、職員と昼食を近場の和食レストランへ行き、普段は食べられないような食事を談笑しながら食べました。利用者様から「外でご飯を食べるのは美味しいよね」などの言葉があり、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

5階 介護職員 穂本 高浩



2階 春風あふれて

今年も待ちに待った花見の季節がやってきました。春の風に心もポカポカ!これまで寒い季節の間、身体をちぢこまるようにしていた皆さんが、狭山湖の風に触れ、美しい桜のある風景を目にしたとたん、表情を和らげ背筋を「ピッ!」とさせて喜んでいました。季節を身体全体で感じる事の大切さを、この時期には特に感じます。

桜の開花にあわせて外出スケジュールの日程を組みたかったのですが、ずれてしまうこともありました。しかし、フロアのほぼ全員の利用者様に楽しんでいただくことができました。



2階 介護職員 宮下幸枝

3階 博物館の桜を見に

4月14日、21日と2日間、入間博物館内の公園にお花見に出かけました。今年は車酔いをされる人がいらっしゃらず安心でしたが、強風でしたので寒がりの人はタオルやひざ掛けにて対応いたしました。

風と共に散る花びらを見て皆様で写真を撮り、いつもと違うお菓子とジュースでひとやすみ。その後無事に帰所しました。「来年は見られるかな」と話されるご利用者様の言葉が、心の中に残っています。



3階 介護職員 田中 絵津子

4階 狭山湖の桜を眺めて

今年のお花見は狭山湖まで行き、沢山の桜を眺めてきました。お茶とお菓子を召し上がりながら、外の空気も沢山感じてきました。いつもと違った雰囲気に利用者様も大変喜ばれており、来年もまたぜひ行きたいと感じました。

4階 介護職員 市川 直美



6階 ビンゴ大会と五月人形

4月のレクでお花見外出をする予定が諸事情で中止となってしまう、なにか利用者様に喜んでいただける行事を、ということで、急遽ビンゴ大会を開催することにしました。

ビンゴ大会では、毎回男性ご利用者様向けの景品に頭を悩ませています。そこで今回担当の職員が選んだ景品は帽子。ハンチングタイプのおしゃれなものです。それをゲットした2名の利用者様は、すっかり気に入られずと被っていらっしゃいました。

さて、毎年飾っている写真の五月人形ですが、今年も力強く6階の利用者様と職員を見守ってくれています。



6階 介護職員 有澤千鶴

今の特集 お寺巡り

5月のGWに新井山梅照院薬王寺に行ってきました。西武新宿線の新井薬師前より徒歩5分の場所にあります。近くに公園があり、猫ブームの招き猫（黒猫ほか三毛）が出没するせいか子供連れのご家族と女性の参拝者が目立ちました。

天正4年（1586年）に僧・行春により創建され、本尊は空海作の伝承を有する薬師如来と如意輪観音像の二仏一体となっています。眼病平癒、身体の健康ほか、厄除け、方位除け、祈願成就などのお守りのほかに護摩祈願法要も行っているそうです。

帰りに新井薬師あいロード商店街に立ち寄ってみるのもお奨めです。昔ながらのお煎餅屋さんや駄菓子屋さん、最近ではスペイン発祥の金太郎飴? 'PAPABUBBLE'の店が人気なようです。



薬つぼ守

2階介護職員 小森 陽子